

はなさと だより

第237号
2025/9/1

はなさと夏祭り

残暑厳しい折ではありましたが、8月27日(水)、本年も無事に夏祭りを開催することができました。高山赤十字竹中病院長の挨拶に始まり、コスモス真の会の皆様による民謡、シルバーバンドの皆様による演奏が披露されました。利用者の皆様も法被を身にまとい、笑顔で参加され会場は大いに賑わいました。



コスモス真の会の皆様は、山王福祉センターで練習を重ねられ、文化会館の民謡祭りや福祉施設での慰問などで活躍されています。今回は黒田節から始まり、花笠音頭などを披露し慣れ親しんだ飛騨やんさで締めてもらいました。利用者の皆様も手拍子や振り付けで参加して下さいました。

シルバーバンドの皆様は、80代の方がボーカルを務め、最高齢の方が84歳。メンバーのうち、4人が80代、一番若手は60代のメンバーで年齢を

感じさせない若々しさで生演奏を披露して下さいました。クラシックなテネシー・ワルツから始まり、きよしズンドコ節や奥飛騨慕情などの歌謡曲、終わりは故郷や青い山脈を皆で合唱をしました。

写真(上)シルバーバンド・下コスモス真の会



利用者さんの感想

利用者Kさん 生バンドが素晴らしかった、同窓会の最後に高山の夜をみんなで歌って高山を離れたくないと泣いた事を思い出しました。

利用者Sさん 歌手の歌が上手だった、バンドのギターも良かった。音楽が好きで良く見に行っていたので懐かしかった。

利用者Nさん 楽しかった、生のバンドが聞けて、踊りも綺麗だった、歌は上手やし良い楽団だった。など感想聞かれました。

新入職員紹介

斎藤 たるひ



9月から入社しました。高山出身で3年間大阪にいました。大好きな祖母の介護のために帰って来ました。パワフルに頑張りますので宜しくお願いします。

Tさん

結婚を機に千葉県から高山に引っ越してきました。今は2歳の娘を子育て奮闘中の一児のママです。よろしくお願いします。



藤田 愛華

8月からアルバイトで働いています。趣味はライブに行くことです。ここで看護の勉強に役立てる為に頑張りますので宜しくお願い致します。

